

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月12日
【四半期会計期間】	第70期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	共英製鋼株式会社
【英訳名】	K Y O E I S T E E L L T D .
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 森田 浩二
【本店の所在の場所】	大阪市北区堂島浜一丁目4番16号
【電話番号】	06 - 6346 - 5221（代表）
【事務連絡者氏名】	本社経理部長 北田 正宏
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区堂島浜一丁目4番16号
【電話番号】	06 - 6346 - 5221（代表）
【事務連絡者氏名】	本社経理部長 北田 正宏
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第69期 第2四半期 連結累計期間	第70期 第2四半期 連結累計期間	第69期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(百万円)	71,303	77,175	142,305
経常利益(百万円)	2,395	459	4,673
四半期(当期)純利益又は四半期純 損失()(百万円)	1,244	145	2,069
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	697	1,333	3,495
純資産額(百万円)	122,677	127,518	125,257
総資産額(百万円)	160,300	171,614	165,129
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失金 額()(円)	28.60	3.33	47.59
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	75.0	71.5	74.2
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	2,293	106	9,839
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	1,796	4,158	3,234
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	80	9,471	1,174
現金及び現金同等物の四半期末(期 末)残高(百万円)	23,623	35,348	29,216

回次	第69期 第2四半期 連結会計期間	第70期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額 () (円)	8.19	8.89

- (注) 1 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 第69期第2四半期連結累計期間及び第69期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、第70期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社に異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、各種政策の効果が発現するなかで、緩やかな回復の状況にありました。しかし当社グループの主要需要先である建設用鋼材市場では、原材料である鉄スクラップの価格下落に伴う製品先安感から鋼材購入延期の動きが見られたことや、人員不足による建設・土木工事の遅れ等により、製品需要は期間前半まで低調に推移しました。8月以降は製品需要期待が高まり、当社グループの製品価格の引上げも進みましたが、7月以降の鉄スクラップ価格の想定を上回る急速な上昇や、コスト負担増等により、第2四半期連結累計期間の業績は計画を下回りました。

これらの結果当社グループの業績は、連結売上高は前年同期対比5,873百万円(8.2%)増収の77,175百万円となりましたが、連結営業利益は前年同期対比1,856百万円(81.6%)減益の417百万円、連結経常利益は同1,936百万円(80.8%)減益の459百万円、四半期純損失は同1,389百万円減益の145百万円(前年同期は1,244百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

鉄鋼事業

当事業部門については、製品出荷量(国内工場出荷分)は前年同期対比約5万トン増の82万2千トンとなりました。販売価格は前年同期対比トン当たり0.2千円上昇しましたが、鉄スクラップ価格が同トン当たり3.2千円上昇したため、製品と鉄スクラップの売買価格差は前年同期に比ベトン当たり3.0千円縮小しました。海外鉄鋼事業については、在ベトナム連結子会社(12月決算会社)の業績が当初計画を上回りました。

これらの結果、売上高は前年同期対比6,047百万円(8.9%)増収の73,985百万円、営業利益は同1,740百万円(86.8%)減益の266百万円となりました。

環境リサイクル事業

当事業部門については、競合の激化を背景とした前年同期の大口径案件分の減少等により、売上高は前年同期対比144百万円(4.5%)減収の3,035百万円、営業利益は同136百万円(21.1%)減益の508百万円となりました。

その他の事業

当事業部門については、子会社を通じて土木資材の販売及び保険代理店業等を行っており、売上高は前年同期対比31百万円(16.6%)減収の155百万円、営業利益はほぼ前年同期並みの26百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末に比べて6,485百万円(3.9%)増加し、171,614百万円となりました。これは、現金及び預金が11,756百万円、その他の投資その他の資産が3,253百万円増加し、受取手形及び売掛金が4,424百万円、有価証券が5,600百万円減少したこと等によります。

負債については、前連結会計年度末に比べて4,224百万円(10.6%)増加し、44,096百万円となりました。これは、短期借入金が5,293百万円、長期借入金が4,423百万円増加し、支払手形及び買掛金が5,375百万円減少したこと等によります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて2,261百万円(1.8%)増加し、127,518百万円となりました。これは、四半期純損失145百万円、剰余金の配当652百万円、その他有価証券評価差額金の増加725百万円、少数株主持分の増加2,020百万円等によります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて6,132百万円増加し、35,348百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、106百万円の収入となり、前期対比2,187百万円の収入の減少となりました。収支の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益184百万円、減価償却費2,005百万円、売上債権の減少額4,735百万円、仕入債務の減少額5,463百万円、法人税等の支払額716百万円等によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,158百万円の支出となり、前期対比2,362百万円の支出の増加となりました。収支の主な内訳は、定期預金の預入による支出710百万円、定期預金の払戻による収入328百万円、貸付による支出1,512百万円、有形固定資産の取得による支出2,079百万円等によります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、9,471百万円の収入(前年同期は80百万円の支出)となりました。収支の主な内訳は、短期借入金の純増加額4,317百万円、長期借入れによる収入4,302百万円、配当金の支払額652百万円、少数株主からの払込みによる収入1,615百万円等によります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発費の総額は98百万円であります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	150,300,000
計	150,300,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	44,898,730	44,898,730	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数100株
計	44,898,730	44,898,730	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金増 減額 (百万円)	資本準備金残 高 (百万円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	-	44,898,730	-	18,516	-	19,362

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
新日鐵住金株式会社	東京都千代田区丸の内2丁目6番1号	11,592,932	25.82
高島 秀一郎	大阪府豊中市	4,347,460	9.68
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(三井住友信託銀 行再信託分・エア・ウォーター 株式会社退職給付信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	2,600,400	5.79
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	2,524,300	5.62
高島 成光	兵庫県神戸市東灘区	2,233,000	4.97
ノーザントラスト カンパニー (エービーエフシー)サブアカ ウント プリティッシュクライ アント (常任代理人 香港上海銀行東 京支店 カストディ業務部)	50 BANK STREET CANARY WHARF LONDON E14 5NT, UK (東京都中央区日本橋3丁目11-1)	1,898,100	4.23
三井物産株式会社	東京都千代田区大手町1丁目2-1	1,470,000	3.27
共英製鋼株式会社	大阪府大阪市北区堂島浜1丁目4-16	1,439,311	3.21
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	1,381,600	3.08
合同製鐵株式会社	大阪府大阪市北区堂島浜2丁目2番8号	1,347,000	3.00
計	-	30,834,103	68.67

(注) 上記所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は次のとおりであります。

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託 銀行再信託分・エア・ウォーター株式会社退職給付信託口)	2,600,400 株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,524,300 株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,381,600 株

(7)【議決権の状況】
【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,439,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 43,456,000	434,560	-
単元未満株式	普通株式 3,430	-	-
発行済株式総数	44,898,730	-	-
総株主の議決権	-	434,560	-

(注)「単元未満株式」には、当社所有の自己株式11株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 共英製鋼株式会社	大阪市北区堂島浜1丁目 4-16	1,439,300	-	1,439,300	3.21
計	-	1,439,300	-	1,439,300	3.21

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,923	27,679
受取手形及び売掛金	35,695	31,271
有価証券	14,000	8,400
商品及び製品	12,564	13,331
原材料及び貯蔵品	7,829	7,902
その他	1,970	3,730
貸倒引当金	48	39
流動資産合計	87,933	92,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,311	13,535
機械装置及び運搬具(純額)	19,299	19,124
土地	26,748	26,491
その他(純額)	1,171	2,002
有形固定資産合計	60,530	61,152
無形固定資産	1,258	1,204
投資その他の資産		
投資有価証券	13,227	11,544
その他	2,263	5,516
貸倒引当金	83	76
投資その他の資産合計	15,407	16,984
固定資産合計	77,196	79,340
資産合計	165,129	171,614

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,151	10,776
短期借入金	6,041	11,333
1年内返済予定の長期借入金	130	76
未払法人税等	736	185
賞与引当金	636	759
役員賞与引当金	42	4
その他	6,557	6,526
流動負債合計	30,293	29,659
固定負債		
長期借入金	5,047	9,471
繰延税金負債	548	1,035
再評価に係る繰延税金負債	3,492	3,492
退職給付引当金	127	86
役員退職慰労引当金	16	17
その他	347	334
固定負債合計	9,578	14,436
負債合計	39,871	44,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,493	21,493
利益剰余金	77,300	76,503
自己株式	1,699	1,699
株主資本合計	115,610	114,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,324	2,049
繰延ヘッジ損益	117	95
土地再評価差額金	5,330	5,330
為替換算調整勘定	135	470
その他の包括利益累計額合計	6,906	7,943
少数株主持分	2,742	4,762
純資産合計	125,257	127,518
負債純資産合計	165,129	171,614

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	71,303	77,175
売上原価	64,600	72,253
売上総利益	6,703	4,923
販売費及び一般管理費	4,429	4,505
営業利益	2,274	417
営業外収益		
受取利息	133	211
受取配当金	80	81
持分法による投資利益	39	-
その他	174	170
営業外収益合計	427	462
営業外費用		
支払利息	271	203
売上割引	20	20
持分法による投資損失	-	182
その他	14	15
営業外費用合計	305	420
経常利益	2,395	459
特別利益		
固定資産除売却益	15	18
特別利益合計	15	18
特別損失		
固定資産除売却損	210	280
投資有価証券売却損	83	-
たな卸資産廃棄損	25	10
その他	29	4
特別損失合計	347	294
税金等調整前四半期純利益	2,063	184
法人税等	702	149
少数株主損益調整前四半期純利益	1,361	35
少数株主利益	116	180
四半期純利益又は四半期純損失 ()	1,244	145

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,361	35
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	670	725
繰延ヘッジ損益	47	23
為替換算調整勘定	53	596
持分法適用会社に対する持分相当額	0	-
その他の包括利益合計	664	1,298
四半期包括利益	697	1,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	551	893
少数株主に係る四半期包括利益	145	440

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,063	184
減価償却費	2,146	2,005
引当金の増減額(は減少)	166	27
持分法による投資損益(は益)	39	182
投資有価証券売却償還損益(は益)	83	-
投資有価証券評価損益(は益)	29	-
固定資産除売却損益(は益)	195	262
受取利息及び受取配当金	213	293
支払利息	271	203
売上債権の増減額(は増加)	3,776	4,735
たな卸資産の増減額(は増加)	329	381
仕入債務の増減額(は減少)	3,269	5,463
その他	930	724
小計	3,950	736
利息及び配当金の受取額	228	294
利息の支払額	244	207
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	1,641	716
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,293	106
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	576	710
定期預金の払戻による収入	1,300	328
有価証券の取得による支出	1,300	-
有価証券の売却及び償還による収入	800	-
投資有価証券の取得による支出	1,262	1
投資有価証券の売却及び償還による収入	73	-
預け金の預入による支出	100	1
預け金の払戻による収入	-	100
貸付けによる支出	54	1,512
貸付金の回収による収入	767	55
有形固定資産の取得による支出	1,346	2,079
有形固定資産の売却による収入	23	16
無形固定資産の取得による支出	59	29
その他	62	326
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,796	4,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	674	4,317
長期借入れによる収入	-	4,302
長期借入金の返済による支出	69	71
割賦債務の返済による支出	3	3
自己株式の取得による支出	-	0
配当金の支払額	652	652
少数株主からの払込みによる収入	-	1,615
少数株主への配当金の支払額	28	35
その他	1	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	80	9,471
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	713
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	403	6,132

現金及び現金同等物の期首残高	23,220	29,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,623	35,348

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

次の関係会社等について、金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
キョウエイ・スチール・ベトナム社	2,454百万円	キョウエイ・スチール・ベトナム社	2,453百万円

2 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形割引高		800百万円	871百万円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費の主な内訳は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
発送運賃	2,255百万円		2,332百万円
役員報酬	259		258
給与手当	626		621
賞与引当金繰入額	177		173
役員賞与引当金繰入額	30		5
退職給付費用	63		25
役員退職慰労引当金繰入額	1		1
減価償却費	118		97

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金	14,178百万円		27,679百万円
預入期間3ヶ月超の定期預金	754		731
預入期間3ヶ月内の譲渡性預金	10,200		8,400
現金及び現金同等物	23,623		35,348

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年4月27日 取締役会	普通株式	653	15	平成24年3月31日	平成24年6月11日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月31日 取締役会	普通株式	218	5	平成24年9月30日	平成24年12月10日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年4月30日 取締役会	普通株式	652	15	平成25年3月31日	平成25年6月10日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月31日 取締役会	普通株式	217	5	平成25年9月30日	平成25年12月10日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	67,938	3,179	186	71,303	-	71,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	829	-	910	910	-
計	68,019	4,008	186	72,212	910	71,303
セグメント利益	2,006	644	26	2,676	402	2,274

(注)1 「セグメント利益」の調整額 402百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分
 し
 全社費用 412百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務
 部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	73,985	3,035	155	77,175	-	77,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109	935	-	1,044	1,044	-
計	74,095	3,970	155	78,219	1,044	77,175
セグメント利益	266	508	26	800	382	417

(注)1 「セグメント利益」の調整額 382百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分
し

ていない
 全社費用 392百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務
 部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当 たり四半期純損失金額()	28円60銭	3円33銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額 ()(百万円)	1,244	145
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純 損失金額()(百万円)	1,244	145
普通株式の期中平均株式数(千株)	43,504	43,459

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在し
 ないため記載しておりません。また、当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
 金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりませ
 ん。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成25年10月31日開催の当社取締役会において、平成25年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に
対し、剰余金の配当を次のとおり行うことを決議いたしました。

配当金の総額	217百万円
1株当たりの金額	5円00銭
支払請求の効力発生日及び支払開始日	平成25年12月10日

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月12日

共英製鋼株式会社

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 土居 正明

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 羽津 隆弘

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている共英製鋼株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、共英製鋼株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。